

開講科目名	サーベイリサーチ法特殊研究		
担当教員	高橋 潔、南 知恵子、三古 展弘	開講区分	単位数
		後期	2単位

授業のテーマと到達目標

この授業では、講義・実習・討議・宿題・レポート作成を通じて、社会調査を実施する際に必要となるスキルと、統計に関する知識を修得することを目的とします。授業ではとくに、社会調査の実施計画・デザイン、定量的調査表（アンケート質問紙）の設計、単純集計・クロス集計・代表値・平均・標準偏差・分布・相関係数・回帰分析・因子分析などの各種統計量と統計技法、定性的調査（聞き取り調査）に関して学習します。実際の統計処理を行なうにあたっては、SPSS統計解析ソフトウェア・パッケージを使って解析実習を行ないます。履修者はSPSSの基本的な活用法を学習し、出された出力結果から必要な統計値を解釈し、統計解析技法の基礎を学んでいきます。後半では、公刊された研究論文について、方法論的観点から論じ、統計的方法を実践的に学んでいきます。また、聞き取りを通じた定性的調査法についても学びます。

授業の概要と計画

1. イントロ
2. 社会調査の実施計画
3. 調査表の作成1：尺度
4. 調査表の作成2：ワーディング
5. 測定尺度の信頼性・妥当性
6. サンプルの代表性・母集団との関係
7. 単純集計・クロス集計
8. 平均値・分散
9. 平均値の差の検定
10. 相関係数・単回帰分析
11. 回帰分析
12. 重回帰分析
13. 因子分析
14. 定性的調査・聞き取り調査
15. まとめ

成績評価と基準

宿題と持ち帰り試験によって評価します

履修上の注意（準備学習・復習、関連科目情報等を含む）

「現代経営学応用研究(サーベイリサーチ法)」（MBA対象：島田准教授）を履修する人は重複履修できません。

オフィスアワー・連絡先

学生へのメッセージ

調査法については、実際に行った経験なしには身につかないものです。授業では、講義・実習・輪読・討論を通じて、社会調査の全体を理解していきます。また、模擬調査実習とレポート・論文作成実習を通じて、ミニ調査研究を実施した経験を得ていくことをイメージしています。

今年度の工夫

教科書

統計的方法を実践的に理解するために、公刊された研究論文を適宜配布します。

参考書・参考資料等

心理統計学の基礎 / 南風原朝和 : 有斐閣アルマ, 2002, ISBN:9784641121607
社会調査法入門 / 盛山和夫 : 有斐閣ブックス, 2004, ISBN:9784641183056

授業における使用言語

日本語

キーワード

リサーチデザイン、社会調査法、質問紙調査、統計解析、多変量解析